

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン 市民アンケート(中間集計速報値)

参考資料4

調査期間 令和4年12月23日(金)～令和5年1月23日(月)

調査対象 16～85歳の札幌市民

配布数 10,000人 / 回答数 2,548(1/20時点)

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョンで掲げる20の基本目標について、それぞれが「実現していると思うか」について回答を求め、「そう思う」5点、「まあそう思う」4点、「どちらとも言えない(普通)」3点、「あまりそう思わない」2点、「全くそう思わない」1点として評価点を算出した。なお、本結果は回答期間中の1月20日時点の集計値であり、最終結果とは異なるものである。

分野	基本目標	評価点	過去の類似調査の結果
子ども・若者	1 安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち	2.94	2.40
	2 誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち	2.65	2.31
	3 一人一人の良さや可能性を大切に教育を通して、子どもが健やかに育つまち	2.95	2.38
生活・暮らし	4 誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち	3.12	2.84
	5 生活しやすく住みよいまち	3.33	2.84
地域	6 互いに認め合い、支え合うまち	2.99	2.30
	7 誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち	2.85	2.40
安全・安心	8 誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち	2.93	2.38
	9 日常の安全が保たれたまち	3.34	2.67
経済	10 強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち	3.29	2.78
	11 多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち	2.89	2.30
	12 雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち	2.85	2.25
スポーツ・文化	13 世界屈指のウインタースポーツシティ	3.62	3.21
	14 四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち	3.57	2.84
	15 文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち	3.37	2.97
環境	16 世界に冠たる環境都市	2.86	2.68
	17 身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち	3.72	3.13
都市空間	18 コンパクトで人にやさしい快適なまち	3.42	3.22
	19 世界を引きつける魅力と活力あふれるまち	3.31	2.84
	20 都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち	3.25	2.80

■目標値の設定(イメージ)

現状値	目標値
3.50～3.74	⇒ 数値は今後検討
3.25～3.49	⇒ 数値は今後検討
3.00～3.24	⇒ 数値は今後検討
3.00未満	⇒ 数値は今後検討

※過去の類似調査とは、令和3年度に実施した第1次戦略ビジョンの基本目標に関する調査の結果であり、1次ビジョンで掲げる基本目標の「現在までの充実度」について、「高い」5点、「やや高い」4点、「普通」3点、「やや低い」2点、「低い」1点として点数を算出している。比較すると、今回実施の方が0.2～0.5程度高くなっている。

(参考)認知度に関するアンケート

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」をご存じでしたか…1.はい 8.6% 2.いいえ 91.4%

「目指すべき都市像」をご存じでしたか…1.はい 7.4% 2.いいえ 92.6%

「まちづくりの重要概念」をご存じでしたか…1.はい 6.7% 2.いいえ 93.3%

※このコードは重複回答を防ぐためのもので、個人を特定するものではありません。

第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査票

問1 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」についてお聞きします。

札幌市では、2022年から2031年までの10年間の札幌市のまちづくりについて、目指すべき都市像や基本的な目標をまとめた計画「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定しています。

1 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」をご存じでしたか。

1. はい

2. いいえ

2 「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」では、今後のまちづくりを進めるに当たり、市民、企業、行政などの多様な主体が共有する札幌市の目指すべき都市像として『ひと』『ゆき』『みどり』の織りなす輝きが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ』を定めています。また、この都市像の実現に向けて、まちづくりを進めていく上での重要な概念を「まちづくりの重要概念」として、『ユニバーサル（共生）』『ウェルネス（健康）』『スマート（快適・先端）』を定めています。

①「目指すべき都市像」をご存じでしたか。

1. はい

2. いいえ

②「まちづくりの重要概念」をご存じでしたか。

1. はい

2. いいえ

(参考)

目指すべき都市像	「ひと」「ゆき」「みどり」の織りなす輝きが、豊かな暮らしと新たな価値を創る、持続可能な世界都市・さっぽろ
----------	--

まちづくりの重要概念	
ユニバーサル（共生）	誰もが多様性を尊重し、互いに手を携え、心豊かにつながること。また、支える人と支えられる人という一方向の関係性を超え、双方向に支え合うこと。
ウェルネス（健康）	誰もが幸せを感じながら生活し、生涯現役として活躍できること。身体的・精神的・社会的に健康であること。
スマート（快適・先端）	誰もが先端技術などの利点を享受でき、生活の快適性やまちの魅力が高まっていること。誰もが新たな価値や可能性の創出に向けて、挑戦できること。

問2 まちづくりの「基本目標」が実現していると思うかをお聞きします。

「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」では、まちづくりの8つの分野に、20の「基本目標」を掲げております。

つきましては、現在の札幌市において、「基本目標」で掲げた姿が実現していると思うか、5～1（そう思う～全くそう思わない）から1つだけ選んで○をつけてください（わからない場合は 0 に○をつけてください）。また、回答するにあたり、判断基準となったものにチェックをつけてください（複数回答可）

<回答例>

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通) どちらとも	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ①	安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えている。						
2	子育てする人同士の				✓		
3	多様なニーズに応じ						✓
4	児童が放課後に過				✓		

「基本目標」が実現していると思うかを5段階で評価してください。
※分からない場合は0を選択

評価の理由として近いものにチェック
※プラス評価のものは○欄、マイナス評価のものは×欄
※全ての項目にチェックを入れる必要はありません。

1. 子ども・若者分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通) どちらとも	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ①	安心して子どもを産み育てることができる、子育てに優しいまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えている。						
2	子育てする人同士の交流が進んでいる。						
3	多様なニーズに応じた保育サービスが充実している。						
4	児童が放課後に過ごす安全で心地よい居場所が整っている。						
5	ワーク・ライフ・バランスが広く定着し、 性別を問わず、働きながら安心して子育てができる環境が整っている。						
6	その他 ()						

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまり思うわない	全く思うわない	わからない
基本目標 ②	誰一人取り残されずに、子どもが伸び伸びと成長し、若者が希望を持って暮らすまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	子どもの権利の保障が進み、子ども一人一人が自分らしく伸び伸びと過ごしている。						
2	虐待やいじめなど、権利が侵害される事態が未然に防がれ、事態が起きても迅速かつ適切な対応が行われている。						
3	支援や配慮が必要となる子どもや家庭が、困難な状況に応じた適切なサポートを受け、安心して過ごしている。						
4	若者が、質の高い教育などを通して成長している。						
5	若者が、安心して過ごせる居場所※をよりどころに社会とつながっている。						
6	その他 ()						

※安心して過ごせる居場所

ここでは、家庭・学校・その他の場所などを指します。

		実現していると思うか					
		5	4	3	2	1	0
基本目標 ③	一人一人の良さや可能性を大切にする教育を通して、子どもが健やかに育つまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	多様性が尊重された環境の下で、子どもが、自分の特性や興味・関心に応じた学びと他の子どもとの協働的な学びなどを通して、自立に向けて成長している。						
2	子どもは、生涯にわたって心身の健康の保持増進を図る資質や能力を身に付けている。						
3	地域社会での体験活動など、多様な学びの機会が提供され、学校、家庭、地域、企業等が連携して子どもの成長を支えている。						
4	その他 ()						

2. 生活・暮らし分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまり思うわない	全く思うわない	わからない
基本目標 ④	誰もが健康的に暮らし、生涯活躍できるまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	市民や企業の健康への意識が高まっている。						
2	健康づくりや介護予防の取組などに積極的に参加することで、誰もが生涯元気に過ごしている。						
3	誰もが生涯にわたって学び、また、学び直しをすることができ、その成果が日々の生活はもとより、まちづくり活動や仕事、ボランティア活動などに生かされている。						
4	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑤	生活しやすく住みよいまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	多様なニーズに応じた住まいが確保されている。						
2	在宅医療や身近なかかりつけ医が普及しているなど、医療体制が整っている。						
3	建物や道路などのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が進んでいる。						
4	申請や相談等の手続きをオンラインで完結することができるなど、官民によるサービスの利便性が高まっている。						
5	市民の多様な暮らしを支える交通環境が確保されている。						
6	冬期の道路環境が確保されている。						
7	その他 ()						

3. 地域分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ⑥	互いに認め合い、支え合うまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	年齢・性別・障がいの有無・国籍・民族・宗教・文化などの違いを互いに認め合い、尊重し合う、平和で包摂的な社会となっている。						
2	世代や国籍を超えた交流や趣味を通じた交流などにより、市民のつながりが深まり、相互の信頼や協力が得られる社会が形成されている。						
3	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑦	誰もがまちづくり活動に参加でき、コミュニティを育むまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	誰もが自身のライフスタイルに合わせながらまちづくり活動に参加し、支え合いながら地域の課題を解決している。						
2	区役所やまちづくりセンターが拠点となり、様々な活動が推進されている。						
3	誰もが市政を身近なものに感じ、計画の立案段階などから積極的に参加している。						
4	良好な生活環境の維持につながる地域コミュニティの中核として、地縁による団体(町内会・自治会)が生き生きと活動している。						
5	地縁による団体(町内会・自治会)、福祉のまち推進センター、NPO、商店街、企業などの多様な主体が参画し、地域に密着したまちづくり活動が進んでいる。						
6	その他 ()						

4. 安全・安心分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ⑧	誰もが災害に備え、迅速に回復し、復興できるまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)				○	×		
1	地震災害や風水害・雪害といった自然災害や感染症の感染拡大などが起きても、生活や経済への影響が最小化されている。						
2	感染症の感染拡大を早期に抑えることができている。						
3	災害時や感染症の感染拡大時においても、誰もが安心して医療や介護を受けることができている。						
4	一人で避難することが難しい方への細かな配慮がなされているなど、被災者の安全が確保されている。						
5	復旧復興に向けて誰一人取り残さずに市民に寄り添った支援が行われている。						
6	防災への意識が向上し、誰もが冬季の災害も想定した備えを行っている。						
7	有事の際には一人一人が主体的に行動し、協力し合うなど、地域の防災力が高まっている。						
8	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑨	日常の安全が保たれたまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)				○	×		
1	犯罪や消費生活に関するトラブルの発生が未然に防止されている。						
2	強じんな消防・救急体制が構築され、市民の安全・安心が守られている。						
3	交通ルールや自転車マナーが遵守され、事故の少ない安全な交通環境が実現している。						
4	食の安全が守られ、誰もが健やかで豊かな食生活を送っている。						
5	その他 ()						

5. 経済分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまり思わない	全く思わない	わからない
基本目標 ⑩	強みを生かした産業が北海道の経済をけん引しているまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)						○	×
1	札幌市の食分野の産業が、新たな消費を生み出している。						
2	札幌市の観光分野の産業が、新たな消費を生み出している。						
3	札幌市のIT分野の産業が、新たな強みとして成長している。						
4	札幌市のクリエイティブ分野の産業が、新たな強みとして成長している。						
5	札幌市の健康福祉・医療分野の産業が、新たな強みとして成長している。						
6	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑪	多様な主体と高い生産性、チャレンジできる文化が経済成長を支えるまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)						○	×
1	中小企業・小規模企業や商店街などが、地域のにぎわいや経済を支えている。						
2	データや先端技術の活用などにより生産性が向上している。						
3	行政、大学、民間組織などの関係機関が一体となり、起業家を育成・支援する体制や環境が充実している。						
4	誰もがチャレンジできる文化が根付き、多くのスタートアップが生まれている。						
5	様々な企業の立地や創業が進んでいる。						
6	海外の企業との交流が活発に行われている。						
7	ビジネスチャンスや新たな価値が創出されている。						
8	その他 ()						

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ⑫	雇用が安定的に確保され、多様な働き方ができるまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	安心して働くことができる魅力的な雇用が安定的に確保されている。						
2	企業が必要とする人材を確保できている。						
3	自身の能力を発揮し、やりがいや充実感を得ながら働くことができている。						
4	高い専門性を生かすことができる職場がある。						
5	幅広い年代の人材が活躍できている。						
6	働きやすい職場環境が整備され、多様で柔軟な働き方が実現している。						
7	その他 ()						

6. スポーツ・文化分野

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑬	世界屈指のウィンタースポーツシティ						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	身近なところでウィンタースポーツを楽しむことのできる環境が充実している。						
2	札幌市で育ったウィンタースポーツのアスリートが国内外で活躍している。						
3	大規模なウィンタースポーツ大会が誘致・開催されている。						
4	その他 ()						

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまり思うわない	全く思うわない	わからない
基本目標 ⑭	四季を通じて誰もがスポーツを楽しむことができるまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	誰もがスポーツを楽しみながら、心身共に健康で充実した生活を送っている。						
2	スポーツで得られた知見が市民の健康づくりなどに生かされている。						
3	スポーツをきっかけに国内外から人が訪れている。						
4	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑮	文化芸術が心の豊かさや創造性を育み、世界とつながるまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	誰もが文化芸術に親しみ、創作や表現ができる環境が整い、多様な価値観が受け入れられている。						
2	札幌市ならではの文化が生まれ、世界に発信され、多くの人が集まっている。						
3	札幌市ならではの文化と様々な分野との連携によって新たな価値が創出されている。						
4	文化・文化財が適切に保存され様々な形で生かされているとともに、札幌市への愛着が深まり、札幌市の自然・歴史・文化が継承されている。						
5	その他 ()						

7. 環境分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ⑯	世界に冠たる環境都市	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	節電やエネルギー効率の良い機器導入などにより省エネルギー化が進んでいる。						
2	太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入拡大や、新たなクリーンエネルギーである水素エネルギーの活用が進んでいる。						
3	走行中に二酸化炭素を排出しない電気自動車などのゼロエミッション自動車の普及が進んでいる。						
4	都心では、エネルギーネットワークが整備されるなど、高い環境性能と強じん性が兼ね備えられている。						
5	誰もがごみの減量・再使用・リサイクルなどに積極的に取り組んでいる。						
6	環境保全や気候変動対策などを意識し、行動変容(ライフスタイルの变革)や技術革新が進んでいる。						
7	その他 ()						

		5	4	3	2	1	0
基本目標 ⑰	身近なみどりを守り、育て、自然と共に暮らすまち						
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○		×
1	森林、農地、公園や河川などが保全・創出・整備されている。						
2	豊かなみどりがあるまちの中で、健康的で幸福感のある生活を送っている。						
3	森林や公園などの身近なみどりが、自然との触れ合いや人々との交流の場に活用されている。						
4	みどりが持つ防災、経済活動、水源かん養、二酸化炭素の吸収など多面的な機能を発揮している。						
5	生物多様性が広く理解され、地域本来の生態系が維持された中で自然と人が共生している。						
6	その他 ()						

8. 都市空間分野

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通) どちらとも	あまり思わない	全く思わない	わからない
基本目標 ⑱	コンパクトで人にやさしい快適なまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)						○	×
1	都心※、地域交流拠点※、住宅市街地などの種別に応じた土地利用が行われている。						
2	四季の変化が感じられる良好な景観が形成されている。						
3	地域交流拠点では、商業・サービス機能などの多様な都市機能の集積が進み、快適な交流・滞留空間、歩きたくなる空間などが形成されている。						
4	地下鉄沿線などの複合型高度利用市街地では、集合型の居住機能と多様な生活利便機能が集積し、郊外住宅地ではゆとりある良好な住環境が維持されている。						
5	誰もが快適に利用でき、環境にもやさしい移動環境・手段が整備され、公共交通を軸としたシームレスな交通ネットワークが確立されている。						
6	その他 ()						

※都心

「都心」とは、JR札幌駅北口の一帯・大通と東8丁目・篠路通の交差付近・中島公園の北端付近・大通公園の西端付近を頂点として結ぶ、北海道・札幌市の魅力と活力をけん引し、国際競争力を備えた高次の都市機能が集積するエリアのことです。

【都心エリア】



※地域交流拠点

「地域交流拠点」とは、主要な交通結節点周辺や区役所周辺などで、商業・サービス機能や行政機能など多様な都市機能が集積し、人々の交流が生まれ生活圏の拠点となるエリアのことであり、具体的には下記の17か所を指します。

新さっぽろ、宮の沢、麻生・新琴似、真駒内、栄町、福住、大谷地、白石、琴似、北24条、平岸、澄川、光星、月寒、手稲、篠路、清田

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	どちらかといえば 言えない(普通)	あまりそう思わない	全くそう思わない	わからない
基本目標 ⑱	世界を引きつける魅力と活力あふれるまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	都心では高次の都市機能の集積が進むとともに、快適な交流・滞留空間やみどりの創出などにより、魅力的でうまいのある歩きたくなる都心が形成されている。						
2	都心ではデータや先端技術の活用などにより、イノベーションが創出、新しい価値が生まれ続けている。						
3	高次機能交流拠点※では、国際的・広域的な観点を持った産業や観光、スポーツなどの都市機能の高度化と集積が進んでいる。						
4	工業地・流通業務地（大谷地流通業務団地など）では、低未利用地等の適切な活用などにより、老朽化した施設の更新や機能の高度化等が進んでいる。						
5	広域交通ネットワークの充実・強化により、道内の都市をはじめ、国内外との地域とのつながりが深まり、北海道全体の社会経済活動の活発化が進んでいる。						
6	その他 ()						

※高次機能交流拠点

「高次機能交流拠点」とは、産業や観光、文化芸術、スポーツなど、国際的・広域的な広がりをもって利用され、北海道・札幌の魅力と活力の向上に資する高次の都市機能が集積する下記のエリアのことです。

円山動物園周辺、藻岩山麓周辺、北海道大学周辺、苗穂、東雁来、モエレ沼公園・サッポロさとらんど周辺、大谷地流通業務団地、東札幌、札幌テクノパーク、札幌ドーム周辺、定山溪、芸術の森周辺

		実現していると思うか					
		そう思う	まあそう思う	言えない(普通)	あまり思うわない	全くそう思うわない	わからない
基本目標 ⑳	都市基盤を適切に維持・更新し、最大限利活用するまち	5	4	3	2	1	0
回答の理由に近いものにチェックを付けてください。 (複数回答可)					○	×	
1	道路、交通施設、上下水道などのインフラや住宅、区役所、学校、スポーツ施設などの建築物は、計画的な維持・保全・更新・再配置・複合化が行われている。						
2	ICTや先端技術の活用等により、インフラや建築物は効率的な維持・保全や施設規模の適正化などが行われている。						
3	公共施設では、整備や運営・維持管理などに関する積極的な官民連携が進んでおり、市民ニーズ等を捉えた多様で柔軟なサービスの提供が行われている。						
4	道路や広場などの空間が有効に利活用され、まちにゆとりやにぎわいが生まれている。						
5	その他 ()						

問3 まちづくりの重要概念に関する取組についてお聞きします。

■ユニバーサル（共生）に関する質問

1 あなたは、現在の札幌のまちにおける建物、道路、駅、電車等の施設や設備のバリアフリー化※が進んでいると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 進んでいる | 2. どちらかというに進んでいる |
| 3. どちらかというに進んでいない | 4. 進んでいない |
| 5. わからない | |

※「バリアフリー」とは、高齢者や障がいのある方などが社会生活をしていく上で障壁となるものを除去することです。

2 1で答えた理由として、どのような点でバリアフリーが進んだ（または、進んでいない）と思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

回答欄	内容	（具体例）
1	公共交通施設や公共交通機関の整備	・駅のエレベーター設置 ・ホームドアの整備 ・ノンステップバス等の整備
2	建物内の整備	・出入口等の幅の確保 ・スロープの設置
3	道路の整備	・車道と歩道の分離 ・歩道の幅を広げる ・歩道の段差を少なくする ・歩道の勾配を緩やかに改善
4	公園、河川の整備	・園路等の段差解消 ・ベンチやトイレ設置
5	高齢者や障がい者の社会参加を支える仕組みづくり	・点字、音声による刊行物の配布 ・手話通訳者の配置 ・ヘルプマークの推進
6	わかりやすく利用しやすい情報提供の充実	・案内標示等の設置 ・音声や携帯端末を利用した情報提供
7	当事者の意見を反映するための仕組みづくり	・市民、事業者、行政による情報交換の場の設定
8	店舗等における接遇の向上	・店舗等において、従業員が障がい特性やそれに応じた配慮の方法を理解し、接客するようになった
9	その他 ()	

3 あなたは、「心のバリアフリー※」という言葉を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 意味も含めて知っている |
| 2. 詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった |
| 3. 知らなかった |

※「心のバリアフリー」とは、様々な心身の特性や考え方を持つすべての人々が、相互に理解を深めようとコミュニケーションをとり、支え合うことです。

- 4 あなたは、過去1年くらいの間に、外出の際、高齢者・障がいのある方・妊産婦・乳幼児を連れた方などが困っているのを見かけたことはありますか。その際、どのようにしましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|--------------------|
| 1. 積極的に自ら手助けをした | 2. 相手から求められて手助けをした |
| 3. 話しかけたり、声をかけたりしたが、手助けまで至らなかった | |
| 4. 何もしなかった | 5. 見かけたことは無い |
| 6. その他 () | |

■ウェルネス（健康）に関する質問

- 5 あなたは、自分自身が健康であると感じますか。
あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|----------|
| 1. 健康である | 2. どちらかという健康である | |
| 3. どちらかという健康でない | 4. 健康でない | 5. わからない |

- 6 次にあげるもののうち、あなたがいま生涯学習※として取り組んで（学んだり、活動したりして）いるものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 芸術・工芸・芸能・音楽に関すること |
| 2. 健康・スポーツに関すること（健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など） |
| 3. 家庭生活に関する実用的なこと（料理、洋裁、編み物など） |
| 4. 外国語・歴史・文学などの教養を高めること |
| 5. 職業上必要な知識・技能の習得や、資格を取得すること |
| 6. 社会問題・市民生活に関すること（少子高齢化、情報化、国際理解、環境など） |
| 7. 社会貢献活動（町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など） |
| 8. その他（具体的に：) |
| 9. していない |

※生涯学習とは、学校における教育や学習のみにとどまらず、自らの意思と選択によって、人生のあらゆる過程で、各人の興味・関心や生活領域に応じ行われる、様々な学習活動を総称するものです。

- 7 6で1～8に○をつけた方のみにお聞きします。あなたは、現在の学習や活動の環境に満足していますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------------|----------|
| 1. 満足している | 2. どちらかという満足している | |
| 3. どちらかという満足していない | 4. 満足していない | 5. わからない |

■スマート（快適・先端）に関する質問

8 あなたは、まちのデジタル化が進んでいると感じますか。
あてはまるもの一つに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------|------------------|----------|
| 1. 進んでいる | 2. どちらかというに進んでいる | |
| 3. どちらかというに進んでいない | 4. 進んでいない | 5. わからない |

9 8で答えた理由として、どのような点でデジタル化が進んだ（または、進んでいない）と思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|-----------|-------------|-------|--------|
| 1. 産業・観光 | 2. 防災・防犯 | 3. 移動・交通 | 4. 福祉 | 5. 子育て |
| 6. 教育 | 7. 建設・除排雪 | 8. 環境・エネルギー | 9. 行政 | |
| 10. その他（ | | | | ） |

問4 今後の札幌市のまちづくりにとって重要だと考えることを、ご自由にお書きください。

記入欄

問5 最後に、あなたご自身についてお聞きします。

枠内に記入又は当てはまるものに○をつけてください。

1 性別

2 年代

- | | | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 16～19歳 | 2. 20～24歳 | 3. 25～29歳 | 4. 30～34歳 | 5. 35～39歳 | 6. 40～44歳 |
| 7. 45～49歳 | 8. 50～54歳 | 9. 55～60歳 | 10. 61～64歳 | 11. 65～69歳 | 12. 70～74歳 |
| 13. 75～79歳 | 14. 80～84歳 | 15. 85歳以上 | | | |

3 現在のお住まい

- | | | | | | |
|--------|-------|-------|---------|----------|--------|
| 1. 中央区 | 2. 北区 | 3. 東区 | 4. 白石区 | 5. 厚別区 | 6. 豊平区 |
| 7. 清田区 | 8. 南区 | 9. 西区 | 10. 手稲区 | 11. その他（ | ） |

4 同居のご家族に、18歳以下のお子さんはいますか

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

～ご協力ありがとうございました～

成果指標案の調査方法と現状値

カテゴリー	指標案	設問	回答選択肢	算出方法	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	備考
1	ユニバーサル まちのバリアフリー化が進んでいると感じる市民の割合	あなたは、現在の札幌のまちにおける建物、道路、駅、電車等の施設や設備のバリアフリー化が進んでいると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 進んでいる 2. どちらかというに進んでいる 3. どちらかというに進んでいない 4. 進んでいない 5. わからない	1と2の合計回答割合				32.2%	54.0%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査 ※令和3年度(2021年度)は指標達成度調査
2	ユニバーサル 心のバリアフリーという言葉の認知度	あなたは、「心のバリアフリー」という言葉を知っていましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 意味も含めて知っている 2. 詳しい意味は知らなかったが、名前は聞いたことがあった 3. 知らなかった	1の回答割合				27.2%	30.8%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査 ※令和3年度(2021年度)は指標達成度調査
3	ユニバーサル 高齢者・障がい者等の立場を理解して行動ができている人の割合	あなたは、過去1年くらいの間に、外出の際、高齢者・障がいのある方・妊産婦・乳幼児を連れてきた方などが困っているのを見かけたことはありますか。その際、どのようにしましたか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 積極的に自ら手助けをした 2. 相手から求められて手助けをした 3. 話しかけたり、声をかけたりしたが、手助けまで至らなかった 4. 何もしなかった 5. 見かけたことは無い 6. その他()	1と2の合計回答割合					37.8%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査
4	ウェルネス 市民の健康寿命					男性 72.08歳 女性 74.69歳				※3年ごとに発表 ※健康寿命延伸プラン(厚生労働省):令和22年(2040年)までに平成28年(2016年)比で男女ともに3年以上健康寿命を延伸 札幌市 男性 71.34歳(平成28年(2016年)) 女性 72.89歳(平成28年(2016年))
5	ウェルネス 自分が健康だと思ふ市民の割合	あなたは、自分自身が健康であると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 健康である 2. どちらかという健康である 3. どちらかという健康でない 4. 健康でない 5. わからない	1と2の合計回答割合 ※全体、15～64歳(生産年齢人口)、65歳以上でそれぞれ数値を算出				全体 79.4%	全体 75.4% 15～64歳 78.0% 65歳以上 68.1%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査(令和4年度(2022年度)実施の調査では、16歳以上を対象としており、15歳は含まれていない) ※令和3年度(2021年度)は指標達成度調査(全体の数値のみ)
6	ウェルネス スポーツ(運動)をする市民の割合	【設問①】あなたは、この1年間に運動・スポーツを行いましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. ウォーキング、散歩 2. ランニング 3. 自転車、サイクリング 4. トレーニング 5. 体操 6. なわとび 7. ダンス 8. 登山、ハイキング 9. フリークライミング、ボルダリング 10. 陸上競技 11. スキー 12. スノーボード 13. スケート 14. カーリング 15. アイスホッケー 16. その他のウィンタースポーツ 17. キャンプ、海水浴 18. 釣り 19. マリンスポーツ 20. 水泳 21. 卓球 22. バドミントン 23. テニス、ソフトテニス 24. 野球 25. サッカー、フットサル 26. バレーボール 27. バスケットボール 28. ソフトボール 29. ドッジボール 30. ラグビー、タグラグビー 31. ボウリング 32. パークゴルフ 33. 弓道、アーチェリー、射撃 34. ゲートボール 35. ゴルフ 36. ローラースポーツ 37. 武道・格闘技 38. その他 39. スポーツを行えなかった 40. スポーツをする気がなかった	設問①で「39. スポーツを行えなかった」「40. スポーツをする気がなかった」以外を選択し、設問②で1～4(週に1日以上)と回答した人の割合(対象20歳以上)	54.2%	58.6%	54.9%	57.7%		※指標達成度調査 ※対象を20歳以上としているのは、国(スポーツ庁)の「スポーツの実施状況等に関する世論調査」に揃えているため。
		【設問②】運動・スポーツを行った日数を全部合わせると、1年間で何日くらいになりますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 週に5日以上(年251日以上) 2. 週に3日以上(年151～250日) 3. 週に2日以上(年101日～150日) 4. 週に1日以上(年51日～100日) 5. 月に1～3日(年12日～50日) 6. 3ヶ月に1～2日(年4日～11日) 7. 年に1～3日							
7	ウェルネス 生涯学習をしている市民の割合	次にあげるもののうち、あなたがいま生涯学習として取り組んで(学んだり、活動したりして)いるものはありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。	1. 芸術・工芸・芸能・音楽に関すること 2. 健康・スポーツに関すること(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 3. 家庭生活に関する実用的なこと(料理、洋裁、編み物など) 4. 外国語・歴史・文学などの教養を高めること 5. 職業上必要な知識・技能の習得や、資格を取得すること 6. 社会問題・市民生活に関すること(少子高齢化、情報化、国際理解、環境など) 7. 社会貢献活動(町内会などの地域活動、ボランティア、NPO、市民活動など) 8. その他() 9. していない	100%から9の回答割合を引く				52.2%	76.4%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査 ※令和3年度(2021年度)は指標達成度調査

	カテゴリー	指標案	設問	回答選択肢	算出方法	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	備考
8	ウェルネス	社会的役割を感じる市民の割合	あなたは、ご自身が「社会や他人の役に立っている」、「社会や他人から必要とされている」など、社会の一員として役割を持っていると感じることがありますか。	1. 日頃から感じている 2. たまに感じることもある 3. あまり感じることはない 4. 全く感じることはない 5. わからない 6. 無回答	1と2の合計回答割合			54.3%	44.2%		※指標達成度調査
9	スマート	デジタル化が進んでいると実感している市民の割合	あなたは、まちのデジタル化が進んでいると感じますか。あてはまるもの一つに○をつけてください。	1. 進んでいる 2. どちらかというに進んでいる 3. どちらかというに進んでいない 4. 進んでいない 5. わからない	1と2の合計回答割合					49.6%	※第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン市民アンケート調査
10	スマート	人口一人当たりの市内総生産(名目)				3.84百万円	3.86百万円				
11	スマート	温室効果ガス排出量				1,150万t					※札幌市気候変動対策行動計画
12	スマート	(参考) 除排雪に関してよくやっていると思う市民の割合	札幌市の施策・事業についてあなたは、以下の札幌市の取り組みについて、よくやっていると思いますか・除雪に関する事	1. そう思う 2. ある程度そう思う 3. どちらでもない 4. あまり思わない 5. 思わない	1と2の合計回答割合		45.6%	46.4%	48.0%	28.7%	※市民意識調査(第3回)
13	スマート	市内スキー場来場者数				96.0万人	80.2万人	74.4万人	75.6万人		
14	人口減少緩和	合計特殊出生率				1.14	1.12	1.09	1.08		
15	人口減少緩和	20～29歳の道外への転出超過数				2,756人	2,673人	1,312人	1,446人		※住民基本台帳
16	人口減少緩和	札幌市に住み続けたいと思う人の割合(29歳以下)	郷土意識についてあなたは、現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。	1. 現在住んでいる地域に、これからも住み続けたいと思う 2. 札幌市内には住み続けたいが、現在住んでいる地域には、住み続けたいと思わない 3. 札幌市内に住み続けたいとは思わない 4. わからない	29歳以下の1と2の合計回答割合		78.9%	84.1%	77.8%	75.5%	※市民意識調査(第3回)